

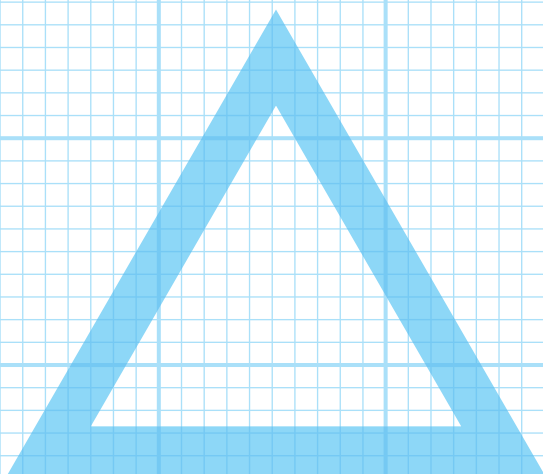
暴風を防ぐ

Prevention of disasters

氣象上の觀測術進歩して天災來らんとすることは一ヶ月以前に豫測するを得べく天災中の最も恐るべき暴風起らんとすれば大砲を空中に放ちて變じて雨となすを得べしされば二十世紀の後半期に至りては難船海嘯等の變無かるべしまた地震の動搖は免れざるも家屋道路の建築は能く其害を免るゝに適當なるべし

要約

氣象觀測技術の進歩により天災は1ヶ月以上前から予測することができ、暴風が起きそうであれば大砲を空中に放って雨に変えることができ、難破船や高潮もなくなる。また地震を避ける事は出来なくても、家屋や道路は損害を被る事はなくなる。



〈解説〉

気象衛星などによる天気予報はかなり進歩しており、週間予報、1ヶ月予報、3ヶ月予報も出しています。

近年は温暖化による異常気象で予報が難しいとされています。

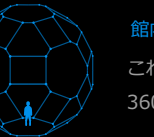
台風も発生時点から観測し、勢力や進路予測で注意喚起をしていますが、現在でも台風は大砲を放っても雨に変える事はできません。

地震の予測は困難で、地震による家屋や道路への被害も発生しています。最近では、東日本大震災、熊本地震などで甚大な被害を受けました。ただし、免震・制震・耐震技術により、地震による被害を少なく研究は進められています。

館内企画展アーカイブ

バーチャル展示室

THE VIRTUAL
EXHIBITION ROOM 360



館内企画展アーカイブ **バーチャル展示室360** > <https://www.tcmmit.org/360virtual/>

これまでにトヨタ産業技術記念館で開催した企画展をご紹介します。デジタルアーカイブです。

360度VRコンテンツで、臨場感溢れるバーチャル展示をお楽しみください。



トヨタ産業技術記念館

当サイトに掲載の記事・写真の無断転載を禁じます。

Copyright(C) Toyota Commemorative Museum of Industry and Technology All rights reserved.